

Tokai

広報とうかい
人・自然・文化が響き合うまち

January [No. 695]

1・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2003年[平成15年]

Contents [1月の主な話題]

- 平成15年新春座談会……………2
循環型農業システムの
構築を目指して
- 東海村介護保険事業計画の見直しについて……………8
65歳以上の
介護保険料が変わります
- 入札参加資格審査の申請受付……………9
- ず～むあっぷ「まちの風景」……………10
- 青少年育成体験記(PART.34)―[白方]雨澤博男さん……………12
フェアプレーで楽しいサッカー
- 今どきの青少年(VOL.44)―[村松]恵利郁香さん……………13
やったん祭中学生スタッフ委員長になって
- STATION GALLERY……………14
- 図書館トピックス……………15
- いんふおめーしょん……………16
- 成人の日記念インタビュー……………20
[須和間]宮本真衣さん





新春座談会

～循環型農業システムの構築を目指して～

村では、現在「人」「自然」「文化」をテーマに多くの住民の参加により策定した第四次総合計画と「うかい二十一世紀プラン」の下、「人と環境を優先する行政」を目指したまちづくりを積極的に取り組んでいます。今後は、行政の三本柱としている「福祉」「教育」「環境」に、新たに「農業」を加え、四本柱として取り組むに当たり、日ごろから農作物の生産・流通・消費に携わっている村民の中から、その分野で活躍している方をお招きし、「循環型農業システムの構築を目指して」をテーマに「新春座談会」を開催しました。

農業は地域の文化基盤

司会 はじめに村上村長から自己紹介を兼ねた新年のあいさつをお願いします。

村上村長 明けましておめでとうございます。新世紀を迎えて二年。いまだに混沌状態を抜け出せない日本。それを脱するためには私たちの価値観の変化も必要であると踏まえ、私たちに何が必要であり、何が重要なかを考えて住民の皆さんと策定したのが「うかい二十一世紀プラン」です。これには、農業の価値をあらためて見直していくことも盛り込まれています。高度成長期の根本原理は、市場原理で功利性を追求し、多品種少量ではなく、大量生産・大量消費でした。農業もそういう点では工業と同様に生産性、生産効率という資本主義の論理の中に組み込まれてきましたが、政府は米の価格維持ということで減反政策を行うと同時に、農業生産の基盤を整備するため、土木工事も行ってきた。

ました。しかし、考えてみると、日本の農政は減反と農業土木の二つしか行わず、非常に貧困だったと思います。今、地域農業を見てみると、衰退し危機にひんしていることを皆さんと同様に私自身も感じています。平成十一年、農業基本法が改定され、農業政策のあり方の反省から新しい農業基本法が制定されました。村の農業は、農業の持つている多面的機能、いわゆる「食料の確保」「環境の維持保全」「人に安らぎを与える景観的価値」を重視していく必要があります。農業は地域文化の基盤です。農業が減れば国が滅び、地域が滅ぶと自覚して、農業に力を入れていきたいと考えています。

司会 今年の「新春座談会」にご出席の皆さま、おのおのが関わる分野にも触れながら、自己紹介を兼ねた新年の抱負についてお聞かせいただきたいと思っています。

清水 私は農業を営みながら、現在、東海村農業委員会会長を務めさせていただいています。今の社会現状の中で、農業を発展させようと思っても、その原動力となる若い力が少なくなり、遊休地も多くなりました。このことは、農業を発展させる上で、非常に大きな障害になると思います。今日はよろしくお願いします。

照沼 おめでとうございます。仕事を途中で抜け出してきたため、仕事着でできてしまいました。申し訳ございません。照沼勝一商店の専務として農業を営んでいる照沼勝浩です。私の家では先祖代々農業を続けているとともに、三十五年程前に父が始めた流通業も行っています。

また、昨年より農業生産法人農業経営を行うために農地等取得できる法人として県から認可をもらい、今後はますます農業の方に力を入れていきたいと思えます。今の農業環境は、無登録農業の問題などが起き、大変厳しくなっています。このことを踏まえると、今後の農業は、村で掲げている地産地消(村内の自給率を高め、村内の人が地元で取れたものを食べる)の方向に向かっていくのではないかと思います。また、今年は農地の問題などの協議を行政と重ねていきたいと思えます。それから、魅力ある農業を行うために地元の消費者と流通業者、農業者が一体になって検討ができればと思います。村にしかないブランドを築き上げるために皆さんと頑張りたいと考えています。

高橋 J A Uたちなか営農経済部に勤務している高橋です。農協の施策の中では、今、言われている地産地消、つまり直売所の事業を積極的に進めたいと考えています。農家の生産基盤が弱くなっている今の農業環境を考えると、地元で生産したものを地元で消費するということが広がれば、地元の農業を地域に理解してもらえらると思えます。今後は、消費と生産の距離を短くするという取り組みを行うため、行政、農家、消費者と話を進める必要があると思えます。**佐藤** 私は消費に関するすべての問題を勉強する、消費生活学級のお世話役をしている佐藤です。今はスピーディーな時代ですから、今後アンテナを何本も立てて、アンテナに引っ掛かる問題をすべて勉強していこうと思えます。

司会 ありがとうございます。ここで、村上村長にあらためて伺いたのですが、村長は第四次総合計画を策定するに当たり、「新たな可能性を創るまち」の実現のため、「魅力ある農業の振興」をキーワードとして「地産地消型農業の展開」を提唱されています。そこで、農業分野における東海村の現状と課題、今後の展望などについてお聞かせいただきたいと思えます。

村長 現状と課題ですが、遊休農地が非常に増えてきていること、担い手の不足や高齢化があります。恐ろしいのは、担い手の高齢化の問題によって潜在的な遊休農地が増えてきていることです。また、農業の生産高も年々低下していることが挙げられます。反当りの収入も少ないのが東海村の農業だと思っています。宮崎県綾町の農地は田畑合わせて八百ヘクタール、総生産高は年間四十八億円です。東海村は田畑を合わせれば千二百ヘクタール近くありますが、総生産高というのは二十二、二十三億円です。つまり宮崎県綾町の半分以下です。このことは、東海村に干しいもを除いて特産品のような物が無いためだと思えます。では、これらの問題をどのように解決していくのか。東海村は平成十四年度から「福祉」「教育」「環境」を行政の三本柱として掲げて、「環境」の中に農業を入れていますが、来年度からは、「農業」を行政の四本柱の一つとして位置付けます。理由は、村を支えていく基盤である、環境政策の一環である、市場原理に振り回されない自立した農業をつくり村内の自給率を高めて家庭の食卓と農地を

直結させ食の安全を守っていく地産地消を行う、消費者の連携・交流により農業を核としたまちづくりも必要である、ためです。特に四番目を行うためには産業としての農業育成が重要です。問題は農業者だけでは、農業者も農を続けることができないことです。消費者も含めた村民ぐるみの体制、つまり住民参加・住民参画という地方自治の原点をこの分野でも早く作るために、来年度から進めていきたいと思えます。

トレーサビリティの必要ない直売所を目指して

司会 ありがとうございます。ただいま、村上村長から、東海村の目指すべき「循環型農業システム構築」についてお話がありました。この説明に関してのご質問やご意見などをお聞かせいただければと思います。

佐藤 私は消費者の立場として何点か申し上げたいと思えます。先ほどのお話にありました、農産物のブランド力を高めるためには、農作物が安全・安心であるという情報発信が不可欠と考えています。しかも、消費者は生産者の言葉を信頼していません。なぜなら、無登録農業の問題などさまざまな問題が起きているからです。消費は個人の行動であると考え、地産地消とは行政主体ではなく消費者も一緒に参加する運動です。そこでまず、農業者の方から消費者の方へ情報を発信してほしいと思います。また、生産者と消費者との距離が縮まる方法の一つである、地産地消の代表的な例、産



村上 達也 (むらかみ・たつや)
石神内宿在住。59歳。平成9年9月東海村長に就任。「とうかい121世紀プラン」を基本に行政に取り組む。

地直売の取り組み方法をお伺いしたいと思いません。なぜなら、地産地消を展開していくためには、生産者や消費者、流通業者など、幅広い層の方たちとの意見交換の中で取り組み方法を探り、その村でしか手に入らないものを販売していくことが必要だと思っております。

村長 大変重要なご指摘を受けたと思っております。地産地消について素晴らしいのは、生産者と消費者が連携して自分たちの運動として行うことですが、私たちは、地産地消の試みは行政が中心になり、生産者と消費者、流通業者などが一体になって循環型農業を構築し、地産地消を行おうと昨年度から進めようとしています。また、消費者は生産者に対して農薬の問題、安全性の問題に関して不信を持っているので、生産者から消費者に対して情報を発信してほしいというのがありました。生産者、行政、農協は消費者に理解を求めていかないと地域農業は成り立ちませんので、このことはとても重要なことです。農協が今年三月に東海村で直売所をオープンするということですので、期待してい

ます。その一方で、農協が直売所をオープンすれば良いということではなく、村としての直売所も考えていこうと思えます。

司会 ありがとうございます。先ほどの佐藤さんからの質問に対して、村長からお答えしていただきましたが、農業生産者の清水さんからも意見を伺いたいと思います。

清水 消費者の立場である佐藤さんのお話は非常に貴重なものです。消費者が情報の発信を望むことは生産者も分かっているとは思っておりますが、なかなか実行に移せないのも現実です。私は家で直売を行っていますので、比較的消費者の意見を聞くことができます。また、私の方から、何の肥料や農薬を使用しているかを説明しながら、消費者に自信をもって薦めています。しかし、普通の市場などで販売している品物、野菜などに関して、消費者の声を聞くことが難しいということがあります。地産地消を行う上で、一番良い方法は直売所。これは佐藤さんが話されたように農薬はどういうものを使って、どんな肥料を使用しているのかという詳しいデータ、トレーサビリティ(作業・仕事内容を記録した履歴を残し、追跡ができること)といった方法を取れば消費者も安心できるのでしようが、私たち農業者がそこまですることは難しいです。しかし、使用した薬剤の化学的持続性を示す「残留性」と、虫・病気に対する効力の持続性を示す「残効性」の違いやその安全性を理解していただけるような情報を伝えていけば、消費者は比較的安心していろいろな物を食べられるので



清水 政昭 (しみず・まさあき)
須和間在住。63歳。東海村農業委員会会長、東海村認定農業者会会長などを務める。

はないでしょうか。それが一番重要なことだと思います。

佐藤 いろいろなデータを出してもらえどもに、聞いたときにすぐに答えが返ってくることを消費者は望んでいます。それこそが、トレーサビリティとして望んでいることなのです。**清水** いろいろなので消費者の意見を聞くことになる最終的にはそうなるでしょうね。

司会 ありがとうございます。それでは、照沼さんから一言いただきました。

照沼 私は二十数年、ずっと農業に携わってきていますが、地産地消については、最終的に食べてくれる方が地元の農家に何を作ったのか、何が食べたいのかを言わなかったら、絶対にスタートは無いと感じています。そして、その声に早く答えてくれる方は若い農業者や、女性農業者だと思っております。それと地元で造る直売所に関するのですが、トレーサビリティを必要とする直売所ではなく、安心なものが買えるという意識を持ってもらえるような、人と人との信頼がある直売所にしたいです。そして、そ



照沼 勝浩 (てるぬま・かつひろ) 照沼在住。40歳。(株)照沼勝一商店専務取締役。循環型農業を目指す若手農業者の第一人者。

の直売所で販売する品々が、最終的には東海村のブランドになるのではないのでしょうか。最後にもう一つ、私が代表を務めている、元氣まんまん塾「は食をテーマにして、消費者の声を聞き、いろいろな情報を発信しよう」と活動していません。しかし、私たち若い農業者が意見を発信しても、必ず止まってしまいます。そこで、小さい意見でも通るような環境を作ってほしいのです。村の農業従事者の平均年齢は高くなっていますが、そのような環境になれば、頑張っている若い農業者を中心に、活気のある農業ができると思います。それには、消費者の力がとても必要です。みんなで作物の土づくりにチャレンジしていくことが、人と人とのつながりや、トレーサビリティの必要性、地域の活性化につながるのではないのでしょうか。

司会 ありがとうございます。続いてこの三月に地産地消の直売所を開こうとしている、「Aひたちなか本店の高槌さんからお願います。高槌 今、照沼さんからお話がありました。直売所、特に地元における直売所の役割は今後

重要になってくると思いますが、本当に地元の直売所にトレーサビリティが必要なのかということに関しては私も同感です。やはり、地元の家が、それだけ消費者から信頼されない農業を行っているのかという疑問が生じます。そういった中で、今後の直売所は、消費する立場を踏まえた中で生産を考えたもらえる人、つまり、男性よりも台所に立つ機会が多い女性が活躍できる直売所になりたいと考えています。また、先ほど佐藤さんからいろいろなご提言をいただいています。直売所は消費者と生産者の交流の場・接点の場だと思います。そういった場にすることでトレーサビリティの必要のない場としていければと考えています。

佐藤 トレーサビリティが必要ない直売所…、全くその通りですね。作物が本当に信頼できる農家のもので、安全・安心が科学的なデータの下に証明されていけば大変うれしいことです。しかし、今はその信頼がないから、信頼を取り戻してくださいというのが消費者の意見です。流通については、流通業界が地産品だけを取り扱い対象にしてしまうと消費者としては困りますので、流通者と販売者、そういう方たちとの共存を大事にしてほしいですね。

安全・安心の循環型農業

司会 ありがとうございます。さて「新春座談会」も佳境に入ってきました。この辺りで皆さまに一つの問い掛けをしたいと思えます。「循環型農業システムの構築」に要求される施策、また農

業行政の中での自分の役割を皆さまの進言という形でお聞かせください。

清水 消費者と生産者が結び付き合っただけで意見を出し合うことも循環型農業システムのひとつと考えます。また、消費者が出した生ごみをたい肥化し、それを利用して生産した農作物を消費者が買って消費するのも、循環型農業システムの構築ではないのでしょうか。そのような有機肥料で生産した野菜を消費すれば、ごみの減量化につながるなど、良いことばかりだと思います。

照沼 循環型農業は強いて言えば地産地消と同じだと思います。農作物の食べ残しから生ごみが出て、その生ごみを地元でたい肥化し、そのたい肥を使用して作物が育ち、その作物を消費するという循環。まさに、地元での生産消費です。直売所はまさにその最たるものです。これは魅力ある農業にもつながるのではないのでしょうか。しかし、その農業に対する意欲がなければ生ごみのたい肥が増えてたまってしまいうことにもなりかねませんので、消費者とともに考えていかないと大変なことになります。今、野菜



佐藤 淑江 (さとう・としえ) 舟石川在住。62歳。消費生活に関わるあらゆる分野に精通する、消費生活学級の運営委員長を務める。



高槌 隆雄（こうづち・たかお）
石神外宿在住。50歳。JAひたちなか本店営農経済部次長。村に寄せる思いは人一倍。

くずをたい肥化するような機械が販売されていきますので、上手に生かしていくと、近い将来、「循環型農業システム」の構築ができるのではないのでしょうか。

高槌 環境保全と循環型農業は今後セットで進むべきだと思っています。特に大事なのは、地域内で循環させていくことだと言われていますが、やはり、生産者は消費者の声を素直に聞きいれて、反映させながら進めていくことが、極めて重要なことではないでしょうか。また、そのようなシステムを構築していくまでに、ごみ問題をどう処理していくのかなど、それぞれの立場や役割の中でどう活動していくかが重要になります。そこで、行政も委員会を立ち上げるなど、消費者も含めた中で、取り組んでもらえればと考えています。

佐藤 先ほど提案がありました廃棄物のたい肥化ですが、出来上がるたい肥の成分が心配です。簡単な問題ではないと思います。消費者としては、協力したいと思いますが、不特定多数の集団である消費者が、しっかりと分別ができ

るのでしょうか？ また、家庭用生ごみ処理機は誰もか買えるものではありませんし、家庭用の処理機では農業用のたい肥にすることは難しいと思います。さらに、重金属や抗生物質、耐性菌の問題も考える必要があると思います。つまり、生ごみのたい肥化が循環型農業システムにつながるかと安易に考えるのではなく、真剣に問題点を洗い出さなくてはならないと思います。

清水 昨年、農業委員会で研修をしたときに、広島県安芸郡蒲刈町へ行きました。六十才以下の農業従事者がいない人口二千から三千人のその町には、農業従事者を増やすために研修生が町で農業を営むことを第一条件として造った農業研修センターがあります。そこでは、自然農法も行っています。レストランなどから野菜くずをもらい、たい肥化させる。そして、乾燥させた貝殻をそのたい肥の中に入れるのです。それを鶏に食べさせます。また、イチゴを作る肥料にもします。成分的にも飼料として十分使用できます。鶏の産む卵はみんな分けて、採れたイチゴは全部販売するそうです。そういうことが、安心・安全な循環型農業だと思つのです。

東海村の進むべき道と未来

司会 大変ありがとうございました。そこで、ただ今の皆さまからの進言をどう受け止め、どのような形で各施策に反映させるのか、また、ご出席の皆さま方に何を期待するのかなどを、合わせて村長からお聞かせいただきたいと思つます。

村長 皆さんの話を聞いて、やはり循環型農業は取りも直さず地産地消に直結していくと思つました。なぜ、地産地消は地域なのでしょう。このことは、食と環境に対する消費者の意識が地産地消を求め、農業生産者もそれに応えていくこととするからなのでしょう。そうなる地域は行政は、住民の皆さんの安全を保つていくという役割を担っているわけです。役割は非常に大きいものです。ここでまた論理が展開されていくと、住民が主体ということで、住民と行政という形になり、地産地消ということになります。そこには、生ごみの問題がついて回ってきます。生ごみをいかに燃やせずに循環させていくか。そのまま捨てて、たい肥にできないならば、生ごみのそのものの分別が必要になります。いわゆる、消費者の理解と努力が必要になってきます。そこが循環型農業システムの出発点です。たくさん問題点があるとしても、それにチャレンジしていくのが二十一世紀の人と環境を大事にする行政の要だろつと思つます。また、地産地消を行う上で、今度は生産者にそのたい肥を使用してもらいながら農業を営んでほしい。減農薬とか有機栽培などになると、定着するまでは所得保障が大事だろつと思つますし、そのような農業を支えていくためには、行政が価格・生産・商品保証をすることが必要になってくると思つます。また、村の財産である子どもたちが食べる学校給食があります。相当な消費量があるので、学校給食では地元で作られたものを提供してもらいたい計画的に消

費していくことが必要だと思います。学校給食です。いろいろな種類を食べますので、行政が生産保障を行い生産農家の方に協力していただいて、たくさん野菜を生産してもらった必要があります。その一方で、全体での農業生産を高めるために、市場世界でも戦えるものを作らなくてはなりません。基本的には照沼さんがおっしゃったように東海村の農産物の信頼を確保していくことが重要です。そのためには行政側の農業政策というものが進んで、抜きんでいなくてはなりません。地方行政が大きく変わっていく、地方自治制度が変わっていく中で、その地域の活力というものは農業ばかりではありませんが、基本は地域ブランドのイメージを高めていくとともに、私たちの物の考え方や政策をしっかりと行っていくことも重要だと思います。そういう点で循環型農業の構築にチャレンジすることが、いわゆるブランドを高めていくことになると思います。

司会 ありがとうございます。最後に村上村長から、「新春座談会」に出席されました皆さまに対するお願いと、村民の皆さまへのメッセージという形でお話していただきたいと思っています。
村長 今後、地産地消、循環型農業システムを構築するためには若い人や女性の力が重要であるとともに、住民同士、生産者と消費者との信頼関係の構築や、消費者からは、生産者へ意見を言いながら自分たちの地域の農業を育てることも必要です。循環型社会をつくることに関する村の取り組みは立ち遅れだと、あきらめる話

ではありません。最終的には行政として農業者、生産者、農業団体など、さまざまな力を結集して行く必要があります。その力でさらに光る住民パワーをよそに発信しながら、子どもたちに未来を残す村にしたいと思っています。

司会 ただ今、村上村長から出席されました皆さまに対するお願いと村民の皆さまへメッセージが発せられました。これらを含め、「新春座談会」に出席した感想を一人ひとりからお聞かせいただきたいと思っています。

佐藤 消費者は、消費するだけでなく、地域の農業を理解し多面的な考え方をすると同時に、生産者が消費者に訴える、理解してほしい課題を勉強する必要があると思います。また、魅力ある農業にするために柔軟な感性を持つ若い人たち、農業者、消費者が討論会などを開いたり、里山ブームに乗り体験型農業を行ってはいかがでしょうか。それから、最後になりましたが、そのうち農政担当の役場職員に循環型農業について、どのくらい勉強をしているかお話を聞きたいと思っています。

高槌 消費者と生産者の距離を縮めるような活動を行うと同時に、消費する立場から具体的な提言などを出してもらい、生産者もその声に答えられるような努力が必要だと思います。

照沼 近い将来、東海村は循環型農業や有機農業を行うことが可能な位置にいるということを実感しました。また、要望になります。私は父から農業を受け継ぎ、できるならば、私の子にも宿命として農業を続けさせていきたいと思

います。同時に、十数人しかいない村内の若手農業者の子どもたちにも、同じく農業を受け継いでほしいと思います。そのためにも、若い農業者の意見に耳を傾けてほしいと思っています。お願いします。

清水 農業の担い手や後継者が非常に少ないかもしれませんが、真剣に農業に取り組む皆さんがいるということは、将来に希望が持てる村になるのではないのでしょうか。そこで、私たちは、消費者と生産者、行政との交わりの場などをつくるのに一役担えたらと思います。

司会 どうもありがとうございます。どうか本年も、皆さまにとってより実りある年でありますことをご祈念申し上げます。村上村長が進める「人」「自然」「文化」をテーマにしたまちづくりの「循環型農業システム」へのご協力をお願いして、平成十五年「新春座談会」を閉じさせていただきますと思います。本日はご多用のところ新春座談会にご出席賜りましてありがとうございます。

全員 ありがとうございます。



関田 武雄 (せきた・たけお) 村松在住。59歳。平成13年から経済環境部長を務める。今回の新春座談会の司会者。

東海村介護保険事業計画の

見直しについて

六十五歳以上の介護保険料が変わります

介護が必要になったとき、誰でも、いつでも、どこでも「必要なサービスが受けられること」を目標に、村では平成十一年度に「介護保険事業計画」を作成し、平成十二年度から事業を運営してきました。この事業計画は、五年間の介護保険事業運営について定めた計画ですが、三年ごとに見直すこととなっていて、今年度は見直しの時期に当たります。

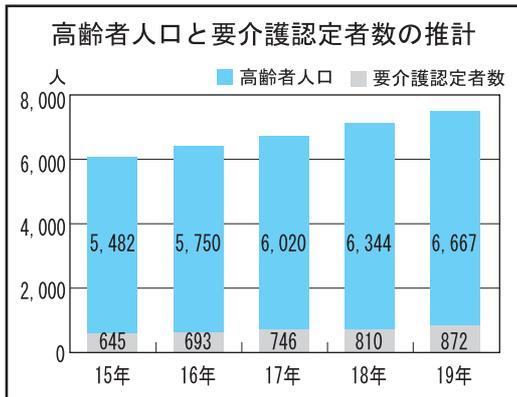
現在、村民から公募した方や学識経験者などからなる高齢者福祉計画推進委員会で事業計画の見直しをしています。この事業計画の見直しは、三月までにまとまりますが、これまでの見直しの中で明らかになった前計画との相違点および介護保険料について、お知らせします。

現状と推計

介護が必要な人が増えています

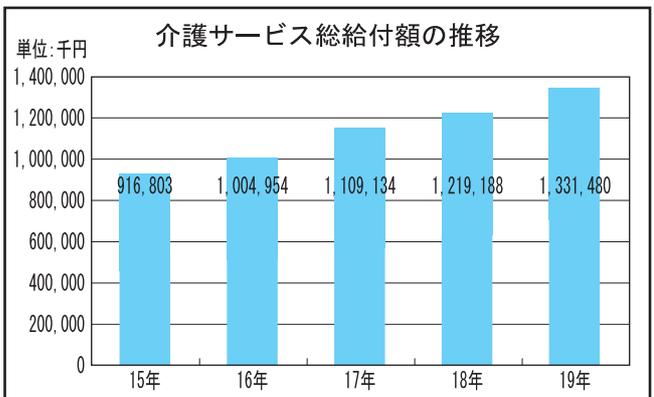
六十五歳以上の高齢者の増加に伴い、介護を必要とする要介護認

定者が増加していく見込みです。



介護に掛かる費用も増加します

要介護認定を受けて介護サービスを利用する人が増えると、掛かる費用も増加します。事業計画では、利用がどの程度増え、どれくらいの費用が必要なのかを推計しています。また施設に空きがなく入所待ちをしている方がいるため、村内および近隣市町村に施設が新設・増設されることも見越しています。



従来との変更点

介護保険の財源のうち十七%を第一号被保険者(六十五歳以上)の保険料で賄ってきました。高齢者人口の増加により、この第一号被保険者の負担率が十八%に変更になります。逆に、四十歳から六十四歳の方の負担率が三十三%から三十二%になります。

介護保険料は本人の所得金額の状況に応じて、五段階に区分されています。そのうち第四段階と第五段階の所得の条件が変更になります。

保険料の額は、第四段階で基準額の一・二五倍、第五段階で基準額の一・五倍になります。

従来	変更
従来 の区分	住民税課税者で所得金額が二百五十万円未満が第四段階、二百五十万円以上が第五段階
来年度 からの区分	住民税課税者で所得金額が二百万円未満が第四段階、二百万円以上が第五段階

保険料額(予定)

以上のように今後必要な介護サービスの費用を推計し、そのうちの十八%を村内の六十五歳以上の方で負担していただき、さらに所得段階別の人数や保険料の収納率なども考慮します。

東海村の現在の介護保険料は千九百四十円(標準基準月額)ですが、同じ額では今後の運営が困難なため、およそ二千八百円程度に値上げする予定(昨年十二月現在)です。なお今月、国による介護サービスの報酬単価の改正があり、それに伴って保険料額が変動する可能性があります。最終的に決定するのは、今年の三月議会で議決された保険料額となります。

問合せ

福祉部福祉課高齢福祉室介護保険係(内線1163)

入札参加資格審査の申請受付

平成15・16年度東海村発注の建設工事、建設・設計・測量コンサルタントおよび物品調達などの入札参加資格審査の申請を次のとおり受け付けます。

受付期間 平成15年2月3日(月)～20日(木)土・日曜日、祝日を除く)

提出方法 ①東海村内に本社、営業所または支店などを有する者は、持参のみの受付。

②上記①以外の方は、郵送のみの受付(2月20日必着)

②の場合は、受付票を郵送するため、下記の提出書類に返送用の定形封筒に(社名・あて先を記入し、80円切手貼付)を同封してください。

提出・問合せ 企画総務部総務課管財係(☎282-1711 内線1314)

提出書類

建設工事	建設・設計・測量コンサルタント	物品調達など
一般指名競争入札参加資格審査申請書 建設工事業者登録カード 経営事項審査結果通知書の写し 建設業許可証明書(または、建設業許可通知書)の写し 工事経歴書 技術者経歴書 営業所一覧表 営業所などの状況調書 村内に本社または営業所などを有する場合 使用印鑑届 印鑑証明書の写し 委任状 代理人を設定する場合 主要取引金融機関名一覧表 建設業退職共済組合加入証明書の写し 直前1年分の村税納税証明書の写し 税務署発行の納税証明書の写し 「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」	一般指名競争入札参加資格審査申請書 設計業務など業者登録カード 経営規模など総括表 登録証明書の写し 業務経歴書 技術者経歴書 営業所一覧表 使用印鑑届 印鑑証明書の写し 委任状 代理人を設定する場合 直前事業年度の財務諸表 個人にあつては営業収支計算書 主要取引金融機関名一覧表 直前1年分の村税納税証明書の写し 税務署発行の納税証明書の写し「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」	物品調達入札参加資格審査申請書 物品調達など業者登録カード 営業経歴書 印鑑証明書の写し 使用印鑑届 委任状 代理人を設定する場合 商業登記簿謄本の写し 特約店または代理店であるときはこれを証明する書類の写し 営業に関し許可・登録などを必要とするときは、これを証明する書類の写し 直前事業年度の財務諸表 個人にあつては営業収支計算書 直前1年分の村税納税証明書の写し 税務署発行の納税証明書の写し「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」

詳細については、上記の提出・問合せ先で配布する各業種の「入札参加資格審査申請要項」を参考にしてください。



命の尊さやはかなさを感じた子どもたち

11月17日、舟石川コミュニティセンターで廣瀬誠さん(茨城県環境アドバイザー)を講師に招き「むし・むし・虫...生きている」講演会が開催されました。この催しは、村内の小・中学生を対象に、4月より実施されている「完全学校週5日制」の対応事業として、少年犯罪が急増する今、小さな命に触れることで、命の尊さやはかなさを感じてもらうことを目的に行われたもの。講師はスライドを使い、幼少時代のエピソードを交えつつ、小さな生き物たちも精いっぱい生きていることを、愛情を込めて子どもたちに話していました。



なくそうごみの投げ捨て

11月24日、東海ライオンズクラブ(川戸克会長)主催による「東海村秋のクリーン作戦」が村内の主要道路沿いや久慈川河口周辺などで、老人クラブや各種団体など64団体2,302人が参加し実施されました。寒い朝にもかかわらず、東海ライオンズクラブ会員たちは、阿漕ヶ浦公園にあるライオンズ碑付近の清掃を行い、参加者たちは村内の道路沿いや久慈川河口のごみを拾い、熱心に清掃を行う姿が見られました。クリーン作戦は春と秋の2回行われます。今後も大勢の皆さんのご参加により、きれいなまちにしたいものです。

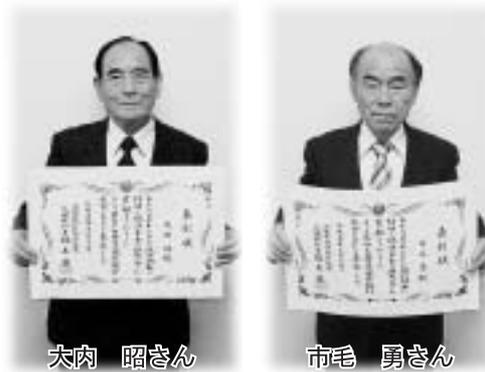
ふれあいの大きな輪

11月30日、東海文化センターで「第7回ふれあい福祉まつり」が開催されました。これはボランティア活動に対する関心を高め、この活動への積極的な参加と参加者相互の交流およびノーマライゼーションの啓発を目的として行われているもの。会場では各団体の演奏や手話を交えた合唱がステージで行われたり、模擬店やバザーなどでにぎわいを見せていました。インスタントシニア体験に参加した1人は「物が見えない、手足が重く不自由でした」と体の不自由さを実感し、ボランティア活動への関心を一層深めたようです。



茨城県統計協会総裁表彰受賞

「第44回茨城県統計大会」が11月25日、茨城県民文化センターで開催されました。この大会は社会経済の進展に伴い、統計事業の発展と統計思想の普及を図るために行われているもので、12月6日、統計調査員の市毛勇さん(竹瓦)と大内昭さん(村松)が、その大会で茨城県統計協会総裁表彰を受賞したことの報告に村上村長を訪問。今回の受賞は、各種統計調査に責任を持って果たしていることに高い評価を受けてのことで、お二人は「健康である限り、地域のために頑張っ



舟石川幼稚園児と高校生が交流会

11月11日、舟石川幼稚園(後藤靖代園長、園児数124人)で東海高等学校(小暮守雄校長、生徒数623人)の生徒との交流会が行われました。これは、年齢の離れた高校生と接することで、園児たちが、普段の日常生活では経験することが少ない、お兄さん・お姉さんとの交流関係を体験してもらうことを目的として行われました。この日参加した高校2・3年生20人は、縄跳び、ブランコ、砂遊びなどを園児と行い楽しそうでした。園児は、普段の幼稚園生活では体験できない人間関係づくりの機会を得ることができたようです。

地域活性化の住民代表者会議

11月17日、舟石川2区(保苅廣夫区長、332世帯)による「住民代表者会」が舟石川2区集会所で開催されました。これは、いろいろなサークルで活動しているグループの代表が集まり、今抱えている問題を出し合い、現状の把握や問題点を明らかにする目的で行われました。会員が増えないことや役員のなり手が少ないなどの報告がされ、今後は検討課題を一つ一つ解決する専門部会を設け、地域の活性化となる方策を検討していくそうです。今後、大勢の皆さん方の参加により、活力ある地域づくりの推進が期待されます。



防災意識の高揚を図る避難訓練

10月20日、年間の避難訓練事業の一環として「保育所合同地震体験」が村松保育所(鈴木いつ子所長、児童数79人)で行われました。この事業は、年長児を対象として消防署の協力を得て地震の恐ろしさや対応の仕方を学ぶために毎年実施されているもの。参加した村松・百塚・舟石川保育所とひまわり保育園の児童62人は4・5人のグループに分かれ、消防署が消防学校から借用してきた地震体験車(地震が起きたときと同じ揺れ方が体験できる車)に元気よく乗り込み、車が揺れだすと素早くテーブルの下に身を隠していました。

文芸とうかい

【俳句】

はらからと沖の初日に合掌す

村松 川崎 常義

寒空に母の笑顔よぬくもりよ

舟石川 舛井 愛子

寒空に焚火も出来ぬ世相とよ

内宿 渡辺 あさ

仄日に紅葉緋の色秋深し

舟石川 宮本 直

はだれ霜朝いせられず夜明方

豊岡 中島エミ子

鳥の声朝のひとつときさわやかに

南台 助川 千代

職を得し神有月も過ぎにけり

南台 渋谷めぐみ

入れ代り木守り分けし小鳥かな

白方 根本 武

立冬や陽射し選びし散歩哉

白方 根本 怜子

渡り鳥湖畔のほとりたわむれて

白方 嶋 恵美

初日の出祈り済みたる笑い声

白方 柴田 一声

紅葉明かりに鬼の出で神社裏

村松 松本 正勝

【短歌】

久々の小春日和のおひる時しまひ忘れし風鈴の鳴る

内宿 飛田 静峰

漬けごろの白菜を干す軒下に丸くいるねこ動くともなし

船場 舛井庫之助

指導者からのメッセージ

青少年育成
青 体験記
PART.34



中丸サッカースポーツ少年団指導員

白方 雨澤 博男

中丸サッカースポーツ少年団の団員数は現在七十四人で、小学一年生から六年生までの全学年で活動しています。昨年開催された「ワールドカップ」の影響もあってか、低学年の団員も増えてきています。練習は主に毎週土曜日の午前中、中丸小学校の校庭で行っています。団員は練習だけでなく、各種の大会や練習試合に参加する中で、他の少年団員との交流を深めています。また、少年団だけに育成会の役割も大きく、緊密な連携を取りながらすべての面でお世話になっていきます。

少年団の目標の一つに、楽しみながら上手になることがあります。どんな競技でもそう

ですが、楽しくなければ長続きしないし、上手にもなりません。また、上手になればより楽しくなります。当然ながら団員すべてが同じレベルにあるわけではありませんが、しかし、どの子も上手になる要素を持つていることは確かです。このため、私たち指導員は活動の中において団員一人ひとりの能力を決め付けず、子ども自身の持つ潜在能力や可能性を引き出せるように心掛けています。試合や練習でうまくいったときの得意げな顔や、褒められたときのうれしそうなお顔は私にとって何よりの贈り物です。

また、私が機会あるごと子どもたちに言っている言葉に「フェアプレー」があります。ゲームは相手チームと決められたルールの中で勝負を競うものです。相手も同じサッカー仲間です。相手との接触を避けられない競技だけに故意に相手を傷つけることは特に許されません。フェアプレーでこそ楽しさが倍加するものであり、相手と審判を尊重する大切さを、小学生のうちに身に付けさせたいと思っています。

当少年団では女子も十一人活動しており、女子の大会などでも活躍しています。サッカーに興味のある小学生は、男子、女子を問いませんので、まずグラウンドへ足を運んでみて、みんなでサッカーを楽しみましょう。

木枯しに落ちし葉を踏み弓道の道場へ子らに支えられゆく

白方 上野 光子
転勤に幼を連れて雪国へゆく子等の無事初日に祈る

南台 根本内俊男
ふるさとの山・川・谷にいだかれて北の子を待つ心いたまし

村松 高橋 正弘
大棹の三味掻き鳴らし撥が舞ふ津軽女の情念が舞ふ

南台 榎田 浩平
コミュニティセンターの花壇美しく花いっぱい

照沼 佐藤 昇
の運動みのる

母見舞う思い出話つきぬのに縁の陽射しは背戸に傾く

内宿 村上 文江
三年間健康保険使わぬとわれ五回目の記念品受けり

舟石川 工藤和一郎
暖かき縁側に鉢押し並べ心なごめりポインセチアに

外宿 高樫 すみ
牧水の詩碑見つけたり信濃なる浜の湯宿の町角に来て

照沼 藤井 幸雄
農道と呼ぶには広く白き道ねぎ満載のテラーがゆく

外宿 小林美代子
【川柳】

善政は無理裏金は思つまま 南台 谷 ひろし

●「文芸とっかい」作品募集

掲載を希望する方は、はがきに住所、氏名、電話番号を明記の上、掲載を希望する号の発行一か月前までに届くように、かい書読みにくい漢字にはルビを付けて(で作品をお送りください。応募者多数の場合は先着順で締め切りとなります。なお、応募作品は一部添削することがありますので、ご了承ください。

エッセー頑張る

今どきの 青少年 VOL. 44



やったん祭中学生スタッフ 委員長になって

東海中学校3年

村松 恵利 郁香

「第十九回やったん祭」。この、年に一回ある大きな行事の中学生スタッフ委員長を、今回私は務めました。今までも何度かまとめ役をやったことはありますが、このように大きな行事でみんなをまとめるのは初めての経験だったので、「果たして自分に務まるのだろうか?」という不安が少しありました。

打ち合わせの日。なかなかうまくまとまらずに困りましたが、事務局の方々の協力のおかげで、話し合いがスムーズにいきました。人をまとめるのはすごく大変なことなので、事務局の人たちはすごいと思います。前日の準備はとて大変でしたが楽しかったです。

そして当日。すべての準備を終え、いざ

開会。朝の十時だというのに、たくさんの方が集まっていました。私たちが担当したチャレンジ広場では、子どもたちがとても楽しそうに遊んでいたの、とてもうれしかったです。

午後になって、人はますます増えていきました。雲行きが怪しくなり始め、最後の抽選会では雨が降ってきてしまいました。催しの中でも私が一番楽しみにしていたことなので、とても残念でした。しかし、雨の中でも抽選を楽しんでいる人たちがいたのでうれしかったです。

抽選会も終わり、長いようで短かったやったん祭は大成で終わりました。これというのも実行委員会の方々や他のいろいろな人たちの助けがあつたことだと思います。私自身とても楽しい一日を過ごすことができました、いろいろ勉強にもなりませんでした。来てくれた人たちも楽しかったのではないかと思います。

来年は第二十回という記念すべき年なので、今年より何倍もよいものになると思います。やったん祭のように子どもたちが中心になっていろいろなことをするのは貴重な経験となり、とてもよい思い出になると思います。私もこの行事を通して学んだ多くのことを、これから生かしていきたいです。



毎月高齢者の皆さん
に対するさまざまな福
祉サービスを紹介して
いるこのコーナー。今
回は、緊急時に安否の
確認が必要な高齢者や身体障害者が、突発的な
病気・事故・災害などの時にボタンを押せば消
防署に通報され、速やかに救援してくれる緊急
通報システム事業についてご紹介します。

緊急通報システム事業

「一人で暮らしていて急病になったらどうし
よう」高齢者二人でいるが病気がちで不安だ」な
ど、日々の生活に不安を抱いている高齢者も多
いと思われます。突然具合が悪くなったとき
は、電話番号も押せなくなってしまう。

村では、①おおむね六十五歳以上の一人暮ら
しの高齢者、②六十五歳以上の高齢者世帯、③
一人暮らしの重度身体障害者 で希望される
方に、電話回線を利用して消防署に通報できる
緊急通報装置を設置しています。ペンダント型
の受信機もついていますので、寝室や脱衣所、
庭の手入れなど電話から離れている場所でもボ
タンを押せば通報することができます。また、
近所の方や民生委員が協力員となり、利用者の
状況を確認してくれますので安心です。なお、
利用者の所得により費用の負担が生じる場合が
あります。

申し込み・問合せ

福祉部福祉課高齢福祉室高齢福祉係 ☎282局1
711 内線1163(または地区民生委員)

ネパール・ヒマラヤ絵画展



ネパールのポカラからジョムソン近辺へ画材を
求めてスケッチ旅行をした絵描き仲間による絵画
展です。3人それぞれの印象を比較しながら、ヒ
マラヤ地域の情報を絵から読み取って楽しんでく
ださい。

1月19日(日)~ 1月25日(土)

STATION GALLERY

開館時間 午前10時~午後7時 展示の
最終日は午後3時までとなります。

場 所 JR東海駅(駅舎2階)

問 合 せ 東海ステーションギャラリー(☎
287-3680)

15周年記念アートロード展



十五周年を記念して、作品のほか
に、アートロードを支えてきた協賛
店と美術愛好家の紹介をパネル展示
します。この機会にご来場いただ
き、アートロードの活動状況と全容
を理解していただきたいと思います。

2月2日(日)~ 2月15日(土)

良寛みち



良寛詩歌の書と、生涯より臨終ま
での遺跡をたどった写真と拓などを
展示します。皆様のご来場をお待
ちしています。

1月26日(日)~ 2月1日(土)

ひとときのエッセイ「友達してよかった」

「幸せを感じる」というテーマの新聞投稿をした。卒業以来会っていない同級生の友も、自分も書いてみようと思い、二週間過ぎてから同じ新聞欄に投稿をした。それを読んだ私は、何かピンとくるものを感じて思い切った友に電話した。相手の声があまりに若いので一寸驚いたが、やはり人違いではなかった。卒業から五十数年の歳月が流れているにもかかわらず、それから二人の旧交はどんどん進み、やがて私の親友の消息も分かり、さらに友の力でその他の同級生の消息が次々と分かり、ついには自分史を書いた友人の本まで私の手に届けられた。やがて電話では話せない長文のレターまでやりとりする間柄となり、悩み等も打ち明けるまでに発展した。お互いに顔もおぼる気なのに、ご縁というものか？ 大切な人となり、慰め合い、また時に感動し合い、相手の動きが目に浮かぶようになってしまった。聡明で健康な彼女とポーツとして障害者の私。しかし、友情は深くなるばかりで、二人の間には打算等は見じんもない。私は胸を張って見える。彼女は私の誇り、宝物だ。 (須和間・埴陽子さん)

改修工事後のオープンは一月八日(土)です

改修工事後は、一月八日(土)よりオープンします。どうぞご来館ください。なお、休館中は各コミュニケーションセンター図書室をご利用ください。

貸し出しの多い本ベスト5(平成14年1月~12月)

(タイトル/著者/出版社/貸出回数)

一般本

- 1位...『摸倣犯・上』/宮部みゆき/小学館/101
- 2位...『摸倣犯・下』/宮部みゆき/小学館/98
- 3位...『るるぶ常陸那須南福島2000』/JTB/64
- 4位...『理由』/宮部みゆき/朝日新聞社/51
- 5位...『13階段』/高野和明/講談社/47

児童本・絵本

- 1位...『ハリーポッタと秘密の部屋』/J・K・ローリング/静山社/151
- 2位...『ハリーポッタと賢者の石』/J・K・ローリング/静山社/105
- 3位...『ハリーポッタとアズカバンの石』/J・K・ローリング/静山社/100
- 4位...『かいけつゾロリぜったいぜつめい』/原ゆたか/ポプラ社/74
- 5位...『かいけつゾロリけっこんする?』/原ゆたか/ポプラ社/73

休館日

改修工事のため、2月7日(金)まで休館となります。なお、休館期間中は、中央公民館2階会議室を学習室として利用することができます。ご利用の際は、図書館 ☎282-3435)へお問い合わせください。

傍 聴 席

平成14年第4回東海村議会定例会の請願・議員提案・報告は、下記のとおりです。

請願付託 ①「ILO第175号条約およびILO第111号条約の早期批准を求める意見書提出」に関する請願...総務委員会 ②「基礎年金の国庫負担割合3分の1から2分の1へと早急に引き上げを求める意見書提出」に関する請願...文教厚生委員会 ③「パート労働者および有期契約労働者の適正な労働条件および均等待遇を求める意見書提出」に関する請願...総務委員会

議員提案 北朝鮮による拉致問題の徹底解明を求める意見書/可決
報告 ①レーザー濃縮技術研究組合・東海濃縮実験所の研究設備解体に伴う放射性廃棄物保管能力の変更(増容量)/報告のとおり容認 ②「自然再生推進法(仮称)」の早期制定を求める意見書」の提出を求める請願書/みなし採択

問合せ 議会事務局(☎282-1711 内線1281)

国民年金
だより
国民年金の納付は
便利な口座振替で

国民年金保険料の納付に口座振替を利用すると、指定した預金口座から毎月自動的に保険料が引き落され、とても便利です。口座振替の手続きは、取り扱い金融機関または社会保険事務所に、送付された納付書、預金通帳、金融機関届け出印をお持ちになり、「口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、申し込みください。

問合せ 福祉部保健年金課年金係 ☎282局1711 内線11337)

人口と世帯数

平成 14 年 12 月 1 日現在		
		前月比
世帯数	12,509 世帯	+ 21
総人口	34,887 人	+ 33
男	17,577 人	+ 10
女	17,310 人	+ 23

いいんがお めーしょん

ピッ
クアップ / Jan.

1・10号 / お知らせ

本気でやせたい方のダイエット講座

日程等

	日時	内容
第1回	1月24日(金) 午後1時30分から	開講式、医師による講話「ダイエットについて」
第2回	1月31日(金) 午前9時30分から	管理栄養士による講話「あなたに合った食事の量は？」、香りでストレス発散(アロマテラピー)
第3回	2月6日(木) 午後1時30分から	管理栄養士による講話と実技「ダイエットとウォーキング」
第4回	2月18日(火) 午前9時30分から	ダンベルでシェイプアップ1
第5回	2月25日(火) 午前9時30分から	ダンベルでシェイプアップ2
第6回	3月6日(木) 午後1時30分から	管理栄養士による講話「外食のカロリーはどれくらい？」
第7回	3月11日(火) 午前9時30分から	ダンベルでシェイプアップ3
第8回	3月28日(金) 午後1時30分から	閉講式、低カロリーおやつ試食

場 所 第1回～3回・8回...中丸コミュニティセンター 第4回～7回...真崎コミュニティセンター

対 象 村内在住の方(先着30人)

費 用 1,000円程度(資料代)

そ の 他 毎回、身体計測を行います。受け付けは15分前からです。保育サービス(無料)があります。

申し込み・問合せ 1月17日(金)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)へ申し込みください。

さわやかインタビューに登場してみませんか？

毎月25日発行号の裏表紙の「さわやかインタビュー」に登場してみませんか？ 村内在住の20代・独身の方であれば、自薦・他薦を問いません。編集員が責任を持ってインタビューしますので、自分自身のことや地域での活動など、アピールしたい方の応募をお待ちしています。

申し込み・問合せ 企画総務部自治推進課広報係(内線1342)

募集

国際交流サロンへのお誘い

新年最初の「国際交流サロン」は、皆さんにお正月の日本文化を楽しんでいただきます。最近では珍しくなりつつあるこのような行事を体験していただく絶好のチャンスです。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



期 日 1月11日(土)

時 間 午後5時～7時

場 所 東海村姉妹都市交流会館

内 容 箏と尺八の演奏、江戸芸「かっぱれ」、もちつき

費 用 100円

問 合 せ 東海村国際交流協会事務局(企画総務部自治推進課内 内線1343)

Invitation to a New Year Salon

At the New Year salon, we would like you to enjoy Japanese culture through different performance. It will be a good opportunity for you to experience those events that are getting less common nowadays.

So please come and join us!

Date January 11 (Sat)

Time 17:00-19:00

Place Tokai-mura Sister City's Hall

Performance Japanese harp and Japanese bamboo flute Edo performance KAPPURE Mochi (rice cake)pounding

Fee 100 yen

For more information, contact Bureau of Tokai-mura International Association at 287-0856.

東海村役場	282-1711	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	東海村心身障害者福祉センター「はまざく」	282-4599
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村中央公民館	282-3329	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村立図書館	282-3435	東海村訪問看護ステーション	283-4836
東海村青少年センター	282-7049	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
東海村総合体育館	283-0673	(財)東海村開発公社	284-0335
東海スイミングプラザ	287-0807	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	東海郵便局	282-2001
東海文化センター	282-8511	J R東日本東海駅	282-2008
東海ステーションギャラリー	287-3680	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海村立東海病院	282-2188	救急病院の案内 救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村保健センター	282-2797	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海村清掃センター	282-7289	東海村石神外宿浄水場	282-9200
東海村老人福祉センター「みどり荘」	282-4300	(土・日曜日・祝日の断水等の連絡)	
(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室	282-7070
		(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	

須川展也サクソフォンリサイタル

NHK連続テレビ小説「さくら」のテーマソングでおなじみの須川展也さんのリサイタルです。

期 日 3月2日(日)
 時 間 午後3時30分開場 午後4時開演
 場 所 東海文化センター
 入 場 料 全席指定1,500円(当日500円増し)
 未就学児は入場不可となります。

そ の 他 託児サービス(要予約、1,000円/人)がありますので、ご希望の方は2月23日(日)までに申し込みください。

申し込み・問合せ 2月1日(土)の午前9時から、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)窓口で前売り券を発売します(電話による受け付けは、窓口販売の残券がある場合のみ、午後1時から行います)。また、団体(30人以上)に限り、1月19日(日)から26日(日)まで1割引きで販売します。

年末調整済みサラリーマン対象の確定申告説明会

期 日 2月5日(水)・6日(木)
 時 間 医療費控除...午前10時～11時30分
 住宅借入金等特別控除...午後1時30分～3時
 場 所 中央公民館
 対 象 医療費控除(昨年病気やけが等で多額の医療費を支払った方)のための控除)や住宅借入金等特別控除(昨年ローン等で住宅を取得または増改築した方)のための控除)を受けるサラリーマン

そ の 他 確定申告書の提出の際には、平成14年分の源泉徴収票(原本)など、所定の書類が必要となります。詳しくは、各コミュニティセンター・中央公民館・図書館・総合体育館に備え付けのチラシをご覧ください。また、会場では確定申告書をその場で提出することができます。確定申告期間中は、大変混みますので、この機会にぜひご来場ください。
 問 合 せ 太田税務署個人課税第一部門 ☎0294-72-2172 または企画総務部税務課住民税係(内線1117)

生きがい活動支援通所事業

日 程 等

期 日	場 所
1月16日(木)	舟石川コミュニティセンター
1月17日(金)	真崎コミュニティセンター
1月20日(月)	中丸コミュニティセンター
1月27日(月)	白方コミュニティセンター
1月30日(木)	石神コミュニティセンター
1月31日(金)	村松コミュニティセンター

時 間 午前10時～午後2時30分
 対 象 60歳以上で、①一人暮らし②高齢者世帯③昼間独居の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方
 内 容 健康相談、健康体操、趣味活動など
 参 加 費 300円/回
 そ の 他 ①初めて参加する方は、事前に申し込みが必要です。②移送サービスボランティアによる送迎サービスがあります。
 申し込み・問合せ 福祉部福祉課高齢福祉室 高齢福祉係(内線1163)

イトセトラ

ご来場ください

親子で楽しむマリンバコンサート

期 日 1月30日(木)
 時 間 午前10時30分～11時15分
 場 所 舟石川コミュニティセンター
 対 象 満1歳から未就学児とその親(先着50組)
 入 場 料 無料
 そ の 他 0歳児の保育サービスがあります。
 申し込み・問合せ 1月17日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前10時から午後4時まで、地域子育て支援センター(百塚保育所内) ☎270-5660へ申し込みください。

検診の申し込みは健康診査家族調査票で

村では、皆さんの健康づくりの一環として、成人病検診をはじめ、結核検診や各種がん検診等を実施しています。その実施に先立ち各家庭に「健康診査家族調査票」を送付しましたので、該当する検診欄の項目のうちいずれか1つに印を付け、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、1月24日(金)までに投函してください。今回は、すべての世帯からご返送いただくシステムになりますので、ご協力をお願いします。詳しくは、福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)へお問い合わせください。

1月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問合せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
12日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
13日(月)	東海病院	282-2188
19日(日)	尾形医院	282-4781
26日(日)	東海クリニック	283-1711

一歩は踏み出してください

住まいづくりに関するシンポジウム

村では、平成12年度より、住民の方々を中心に組織された「東海村住宅マスタープラン推進委員会」を中心に、これからの住まいづくりのあり方を検討しています。約3年にわたる検討成果を村民の皆さんにお知らせするため、住まいづくりに関するシンポジウムを開催します。

日時 1月25日(土) 午後1時30分から
 場所 舟石川コミュニティセンター
 内容 基調講演 講師/大村謙二郎さん(東海村住宅マスタープラン推進委員長、筑波大学教授) パネルディスカッション
 テーマ「市街地の住まいと住まい方、農村集落の住まいと住まい方～高齢化社会における福祉・環境・コミュニティーのあり方を探る」
 住まいに関する絵画展表彰式
 問合せ 建設部建設課営繕係(内線1247)

ご協力ください

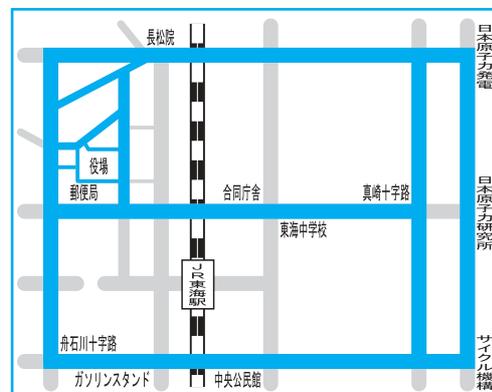
第30回新春マラソン大会

今年も、「新春マラソン大会」が役場を起点として行われます。当日は交通渋滞が予想されますので、下記の時間には車を乗り入れないよう、ご協力をお願いします。

期日 1月19日(日)
 時間 午前10時～午後0時30分

通り名称	選手通過予定時刻
かえで通り	10:00～10:20
動燃通り	10:10～10:40
国道245号	10:15～11:00
原電通り	10:20～12:10
いちよう通り	10:20～11:50
かえで通り	10:30～12:25

交通規制



問合せ 総合体育館

東海ワンコイン劇場2002特別編

戦後の日本映画の巨匠、木下恵介と黒澤明を特集し、4本の映画を上映します。日本の映画史上に輝く名作を大画面でお楽しみください。

日時・上映作品

木下恵介監督作品特集		
期日	上映作品	上映開始時間
1月25日(土)	喜びも悲しみも幾歳月	10:00 15:15
	日本の悲劇	13:00 18:15
黒澤明監督作品特集		
期日	上映作品	上映開始時間
1月26日(日)	酔いどれ天使	10:00 13:50 17:40
	羅生門	12:00 15:50 19:40

場所 東海文化センター
 入場料 全席自由...1回券500円、セット券(4枚つづり)1,500円 1枚の入場券で1日間有効です。また、「東海ワンコイン劇場2002」入場券の有効期限は、今回の上映のみとなりますので、ご購入の際はご注意ください。申し込み・問合せ 入場券は現在発売中ですので、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)へお問い合わせください。

訪問理美容サービス事業を開始

村では、村内在住で①要介護認定3以上の方②障害者手帳1・2級交付者③65歳以上で老衰・心身の障害等により一般の理美容所の利用が困難な方のいずれかに該当する方を対象として、訪問理美容料金の一部を助成します。

利用回数 年間6回
 費用 1,800円/回(利用者負担)
 申し込み・問合せ 印鑑をご持参の上、福祉部福祉課高齢福祉室高齢福祉係(内線1163)へ申し込みください。

ご来場
ください

レーザー濃縮技術研究組合による 「研究成果と設備の解体計画」説明会

レーザー濃縮技術研究組合は、東海村の東海濃縮実験所において、平成元年から原子レーザー法によるウラン濃縮技術の研究開発を開始しましたが、昨年3月の濃縮試験を最後に、本年度をもって研究開発を終了することとなりました。東海濃縮実験所における、これまでの研究成果と研究設備の解体等、今後の工事予定について説明会を開催します。

日 時 1月16日(木)

午後6時30分～8時30分

場 所 東海会館

内 容 研究開発の成果、設備の解体等工事予定

問 合 せ レーザー濃縮技術研究組合総務部総務課 ☎287-0812)



となりのまちから イベントガイド

十王町 Jホールの催し物

宝くじ文化公演・こまつ座「人間合格」

日 時 3月8日(土) 午後6時開演

場 所 ゆうゆう十王・Jホール(十王町友部2088-1)

内 容 文学史上不滅の小説家・太宰治の生涯を生き生きと描き、はじける笑いと熱い感動をお届けします。

入 場 料 一般...2,500円 高校生以下...1,500円

問 合 せ ゆうゆう十王・Jホール(☎0293-32-7111)

桂村 グリーン桂「うぐいすの里」

グリーン桂「うぐいすの里」は、大自然に囲まれ、野外活動に最適の施設です。広いグラウンドでの野球やサッカー、テニス(夏は、プール)で汗を流し、高台にある展望風呂でさっぱりし、バーベキューを満喫した後は、星空を眺めながらの宿泊と一日中楽しめます。

申し込み・問合せ 2月1日(土)から、平成15年度分の予約を受け付けますので、グリーン桂「うぐいすの里」管理事務所(☎289-4321)へ申し込みください。

常北町 家族旅行村「ふれあいの里」

家族旅行村「ふれあいの里」では、オートキャンプをはじめ、充実したキャビンでフルシーズン宿泊ができます。旅行村内には400ミリ反射望遠鏡を備える天文台があり、「星空観望会」を開催しています。ぜひご利用ください。

申し込み・問合せ 2月1日(土)から、予約を受け付けますので、ふれあいの里管理事務所(☎288-5505)へ申し込みください。

1月10日は110番の日

110番は地域の皆さんと警察を結ぶホットライン! 事件・事故に遭ったときや、見たり聞いたりしたときは、この緊急電話を使って、すぐに警察へご連絡ください。

問 合 せ ひたちなか西警察署(☎272-0110)

2月1日(土)
に開催します

家ネズミ・野ネズミの一斉駆除を実施します

村では、家ネズミ・野ネズミの一斉駆除を実施するため、駆除薬剤を配布します。

申し込み 区長・組長を経由して希望数を取りまとめます。なお、直送組合加入者および組合未加入の方は、1月27日(月)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後4時30分までに、経済環境部環境保全課へ申し込みください。

問 合 せ 家ネズミについては経済環境部環境保全課環境保全係(内線1452)へ、野ネズミについては、経済環境部経済課農政係(内線1433)へお問い合わせください。

水戸市 水戸市植物公園の催し物

アーリースプリングフェスティバル

期 日 1月11日(土)～3月2日(日)

内 容 早春・温室の花を楽しむ展示会

新春特別公開「水戸徳川家の蘭」

期 日 1月7日(火)～2月2日(日)

内 容 水戸徳川家第14代当主・故徳川圀斉氏のコレクションである純白のパフィオペリウムを特別に公開します。

球根ペゴニア展

期 日 1月11日(土)～3月23日(日)

内 容 アンデス原産のペゴニアを交配してきたバラやツバキを思わせる豪華な花の展示会です。

問 合 せ

水戸市植物公園(☎243-9311)



ちびっこ美術館



須和間幼稚園 松本 惇志くん

動物園のカバ

幼稚園の遠足で訪れた日立市かみね動物園の大きなカバをかいてくれた惇志くん(5歳)。

「カバさんはすごく大きくて、しっぽがかわいかったよ。触ってみたかったな」と、笑顔で元気よく話してくれました。

ぼくの夢 Dream-22 わたしの夢



夢は...“動物関係の所で働くこと”

石神小学校6年 川澄 亜耶

私の夢は、動物関係の所で働くことです。その理由は、家で犬を飼った経験からです。

小さいころは、犬はあまり触れなかったし、あまり好きではありませんでした。でも最近、犬を飼うようになってからは、とても好きになり、かわいいと思うようになりました。

たまに動物病院やペットショップへ行ったとき、動物に注射をしていたり、体重を量っていたり、手入れをしていたり、診療や世話などをしている人たちを見掛けました。

それをきっかけに、「いいな、私もこんな仕事をやってみたいな」と思ったり、「動物関係の所で働きたいな」と思うようになりました。

これからは、このような仕事に就くことができるように勉強などを頑張っていきたいと思います。

この二十一年間で印象に残っていることをお聞かせください。 中学校三年間やり遂げた部活、バレーボール部です。部のみんなと団結力を深め、何事も最後まであきらめないという強い精神力を身に付けました。全員で涙した引退の日、今でも忘れられません。 成人を迎えた感想をお聞かせください。

今後は、自分の将来について考えを深めていかねばなりません。今は、公務員を目指して勉強していきたいと思っています。大学での授業を幅広く学び、いろいろな分野に目を向けて、広範囲に勉強したいです。 今後のご活躍を期待しています。ありがとうございました。

現在、茨城大学人文学部の二年生で法学から経済学まで、幅広い社会学を学んでいます。今一番楽しいと思うことは、バドミントンです。大学でもサークルに所属していて、夢中になっています。 自己紹介をお願いします。

ご両親に対して、一言お願いします。 今まで育ててくれて、とても感謝しています。私はまだ学生なので、これからもしばらくは迷惑を掛けますが、これまでのように見守っててください。

成人の日記念 インタビュー

表紙の「ひと」 宮本 真衣さん

